科目名	ビジネススキル１							年度	2026
英語科目名	Business skills 1							学期	前期
学科・学年	一級自動車整備科　１年次	必／選	必	時間数	40	単位数	2	種別※	演習
担当教員	圷裕光、和田浩、村木亮治、馬場俊介、丸岡慎	教員の実務経験		有	実務経験の職種		一級自動車整備士、自動車整備士		

【科目の目的】

企業に求められる能力について理解すること。また、授業を通じて社会に出て働くために必要なコミュニケーション の基本やビジネスマナー、仕事への取り組み方などを理解し実践出来るようになることで、社会人基礎力を身につけ 企業に求められる人材になることを目的とする。

【科目の概要】

仕事についての基礎知識などを養い、ビジネス能力を総合的に高めるために学習します。

【到達目標】

社会に出て働くための基礎を学ぶ為、授業以外でも社会人としての行動やマナーを守れるように指導をする。教員、学生を職場の上司、同僚と思い行動すること。項目ごとに理解度確認を行い、短期的な目標を設定することで学生が項目ごとの理解度をしっかりと認識する。事前学習、復習をしっかりと行い、ビジネス能力検定三級を取得できることを目指す。

【授業の注意点】

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出 席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で 説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。 ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている				レベル１ 要努力
到達目標 A	社会人としての基礎的スキルを理解し、ビジネス能力検定３級に合格				社会人としての基礎的スキルが理解できず、ビジネス能力検定３級に不合格
到達目標 B					
到達目標 C					
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験を総合的に評価（100%）

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	ビジネススキル1	年度	2026
英語表記	Business skills 1	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	業界理解	自動車業界を知る	1	働くとは	働く事の意味を理解する	2	
			2	社会人とは	学生と社会人との違いを理解する		
			3	自動車業界	自動車業界を知る		
2	ビジネスとコミュニケーションの基本	基本を学ぶ	1	コミュニケーション	コミュニケーションの重要性を知る	2	
			2	社会人の意識	社会人として必要な３つの意識		
			3	報連相	報告・連絡・相談の重要性を知る		
3	仕事の実践とビジネスツール	社会人基礎力を学ぶ	1	考える	考える力を理解する	2	
			2	一歩踏み出す	一歩前へ踏み出す力を理解する		
			3	チームで働く	チームで働く力を理解する		
4	ビジネススキル基礎	ビジネス能力検定対策	1	資格合格講座	ビジネス能力検定３級に合格する力をもつ	2	
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等